

天馬だより



2025年 初詣

〒057-0171 浦河郡浦河町字西舎124-1

社会福祉法人わらしべ会 障がい者支援施設 浦河わらしべ園

TEL 0146-28-1801

FAX 0146-28-1991

ホームページ : <https://www.warashibe-hokkaido.net/>



新年のご挨拶

浦河わらしべ園
施設長 柳 瀬 拓 生

浦河わらしべ園の施設長として、新たな年を迎えるにあたり、少し所信を述べさせていただきます。

私自身が着任して半年が過ぎました。浦河の穏やかで過ごしやすい気候にも少しずつ慣れ、四季折々の美しさを感じています。同時に、地域の皆さまの温かい支えや、職員・利用者の皆さまとの日々の交流を通じて、ここでの生活と仕事に深い愛着を覚えるようになりました。

まず、2025年という数字の響きからして、何やら近未来的な感じがいたしますね。AIやロボットの活躍、自動運転が話題となる一方で、人と人とのつながりの大切さが一層求められる時代でもあります。当施設においても、利用者の皆さまお一人おひとりに寄り添った支援を継続し、職員同士も温かいチームワークで支え合っていくことが、何よりも大切だと感じています。

さて、障害者支援の現場を取り巻く環境ですが、高齢化や人手不足といった課題が年々深刻化しています。それに伴い、支援の質をどう維持させていくかが問われています。さらに、利用者のニーズが多様化している中、支援の柔軟性や創意工夫がこれまで以上に求められています。これらの課題に対して、浦河わらしべ園では、「地域と共に歩む」という目標をもって取り組みを進めております。具体的には、「持続性のある支援」を目指します。入浴や食事などの日常生活の支援において、利用者の方々が安全に過ごせる環境づくりを優先していきます。

また、職員の負担軽減のために、ICTの導入や研修の充実を図り、より効率的な支援を実現します。

さらに、地域とのつながりを強化するため、地元の学生やボランティアとの連携を深め、共に学び合える機会を増やしていきます。

去年のインターンシップで見られた若い力の活躍は、私たちに新しい視点と活力をもたらしてくれました。これを契機に、さらに多くの方々に浦河わらしべ園を知っていただき、地域全体で障害者支援を盛り上げていけたらと思っています。

災害はいつ起こるかわかりませんが、備えあれば憂いなし。まずは職員・利用者全員が自ら身を守る意識を高め、日常の中で防災を意識した行動を心がけていくことが大切です。当施設では、非常時における行動計画や備蓄の見直しを進めるとともに、地域の防災訓練にも積極的に参加していきます。

そして、「いざ」という時には地域の皆さまに頼りにされる防災拠点としての役割を果たせるよう努力してまいります。

2025年も、利用者の皆さまとご家族、そして職員一同が笑顔で過ごせる一年となるよう、全力で取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



特別外出



前回の天馬だより引き続き特別外出の様子です。

今回は札幌と帯広への1泊旅行と、静内へのお買い物に行きました。

札幌では、円山動物園に行きアジアゾウやホッキョクグマなど人気の動物を鑑賞しました。そのあとはお買い物と夕食はそれぞれバイキングと居酒屋などで好きなものをお腹いっぱい食べました(^_^)

帯広旅行では家族と待ち合わせして、一緒に夕ご飯を食べました。その他市内観光に買い物など満喫していました。

日帰り旅行では静内やえりもなど買い物、観光など思い思い楽しめました。



寿司バイキング

11月寿司バイキングを行いました。今回は厨房職員さんによる握り寿司と茶わん蒸し、お吸い物です。

生寿司はもちろん生ものが苦手な方には稲荷寿司や、玉子、納豆巻きに鉄火巻き、かつぱ巻き、チャーシューなどもあり、最初の9貫を食べ終わってから、何をおかわりするかメニュー表とにらめっこしていました。

王道の『まぐろ』『サーモン』などは皆さん必ずおかわりしていました。その他、お稲荷さんや玉子なども人気でした(*^艸^)





ついに来ましたクリスマス会！！今年はイルミネーションをたくさん準備して食堂を飾りつけしました(≧▽≦)ノ

正面ホールも同じようにクリスマスの飾りつけでいっぱいです。写真撮影も行いました利用者同士、家族で、職員と一緒になど賑やかにクリスマス会が始まるのを待っていました。

オープニングは、浦河町民吹奏楽団が歌謡曲メドレーやクリスマスソングなどパフォーマンスを交え演奏いただき、歌ったり手拍子したりと皆さんテンションマックスでした(^_^)そのあとの食事はクリスマス特別メニューで、お腹いっぱい食べました(*'艸`)





1月2日に園舎近くにある西舎神社にて、浦河町の伝統行事の騎馬参拝が行われました。
 今年は雪も少なく、陽ざしが少し暖かい日で鳥居の前で今か今かと待っていると、JRAから出発したサラブレッドとポニーが闊歩してきました。
 その後、神主さんが祝詞をあげ、みんなで参拝をしました。
 「みんな元気に変わらずに過ごせますように。」と利用者と職員みんなでお祈りしてきました(=^ω^)/



レクリエーション

12月1日クリスマスツリーの飾りつけを行いました。
 みんなであれこれ話しながらバランスよくオーナメントをつけていきました。
 偏りがあったら外してみたりと協力してツリーを完成させていきました。
 最後には電飾をつけて、食堂を少し暗くして、ちょっとした点灯式を行いました(^^♪
 クリスマス会当日が楽しみになった日でした(*´ω`*)



職員研修

救命講習を行いました。新人職員が入職した時や大きな行事がある前に、しっかりとした救命処置を学ぶことで緊急時でもしっかり対応できるよう、繰り返し行っています。

AEDの使い方、心肺蘇生の正しいやり方を、浦河消防署の職員の方に来園いただきご教授して頂きました。

その他、喉つまりしてしまった時の対処として背部叩打法、腹部突き上げ法を人形を使って模擬実践しました。



ありがとうございました

地域の皆様からのいろいろなご支援ご協賛をいただきました。心より感謝申し上げます。

《 寄 贈 》

- ・奥田管理 様
- ・谷口 貢 様
- ・浦河町内在住の方



《 寄 附 》

- ・室蘭建設業協会 様
- ・日高建設協会 様



おとがき

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、皆さんはどんな年末年始を迎えられたでしょうか。浦河わらしべ園では、インフルエンザや新型コロナウィルスなどで体調を崩される利用者もおらず、静かに落ち着いた年末年始を迎えることができました。

2025年は“巳年”、“巳年”は新しい挑戦や変化に前向きな年、復活と再生、実を結ぶ年、成長変革の年と言われています。新年早々に良い話題やそうでない話題など様々なニュースが世間を賑わせていましたが、浦河わらしべ園の利用者や職員、そしてご覧頂いている皆さんにとっても、今年一年が元気に前向きに成長できる幸多き一年となるように心からお祈りし、新たな一年のスタートをきって行きたいと思います。

次回の天馬だよりは、暖かく春の陽射しが溢れる季節にお届けしますので是非ご覧ください。

職員紹介

新しく入職しました職員をご紹介します。



生活支援員
沼館 美佳

よろしくお願いします

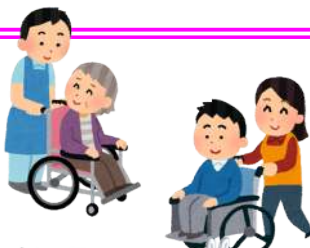


施設で働くのは始めてで、分からないことがたくさんありますが、しっかり学び、皆さんをお手伝いできたらと思います。



生活支援員
渡邊 亮介

色んな施設で働いた経験を活かして、皆さんのお力になればと思います。よろしくお願いします。



生活支援員 正・准看護師

募集中

年齢・資格不問・未経験者OK(支援員)
詳細について興味のある方ぜひご連絡ください！！

電話番号:0146-28-1801

メール:urakawa-warashibe

@deluxe.ocn.ne.jp

月間予定表

2月

・節分レク

3月

・寿司バイキング
・ひな祭りレク
・健康祈願祭

4月

・花見会